



# ビツケイ占星術

転ばぬ先の占星術

サンプル様★19xx/3/17-xx:36/xx 県 xx 市出生 & xx 県 xx 郡筑前町在住/

女性/独身-20xx 年出産

## ■はじめに■

占星術を簡単に説明すると、いわゆる水金地火木土天海冥って星があるんですけどもその地球を抜いて、かわりに太陽と月を含めた天体を使います。その人が産まれた瞬間にお空のどこにどの星があつて、どういう角度をとってとかそういうのを使って色々読み解きます。結構複雑というか、複眼的に見ていくことで深い鑑定が出来るというものです。

で、占星術は【宿命 N】【外的 T】【内的 P】と3つのルールがあります。

**【1】宿命の部分は一生変わりません。生まれた瞬間の星の配置です。ここは一生の基本的な運勢を見ます。**

良く悪くも「宿命で表れていない事は起きない」なんて言われています。

宿命の星を話す時は NOO (星の名前) とか書きます。(Natal/ネイタルの N です)

この星は一生移動せずに変わることはありません。

**【2】外的、これはいわゆる一般的に時期を見て運勢の盛衰を見るものです。**

外的というくらいなので外部に起因するところでの運勢とでも言いましょうか。

例えば仕事運盛り上がる時期とか、事故に気をつけないといけない時期とか。

自分の気持ちとは関係なく、外的要因での運勢を見るところ。

外的の星はそれぞれの角度で動き、宿命の星と色々な角度を取ります。

それにより運勢がかわってきます。

外的の星を話す時は TOO (星の名前) とか書きます。(Transit/トランジットの T です)

**【3】内的。これは外的とは反対で自分の気持ちだったり、日常のテーマだったりを表します。**

同時に数十年スパンなど長期的なスパンでの運勢を表します。(外的よりも強い運勢と言うか)

占星術師の中には外的なものよりも内的を重視する人もいます。

別名「人生のスケジュール表」「運命の予定表」と言われるほど、高い的中率を誇っているのです。

外的な運勢がハードでも内的な運勢がソフトであれば「ハードな事に気付かない」状態にもなります(笑)

ハードなことをハードだとも思わないとか。鈍感力っていうのかなあ。

だから外的な運勢が悪くても、内的な運勢が良ければ別にハードだとは思いませんし、その逆もまた然りです。

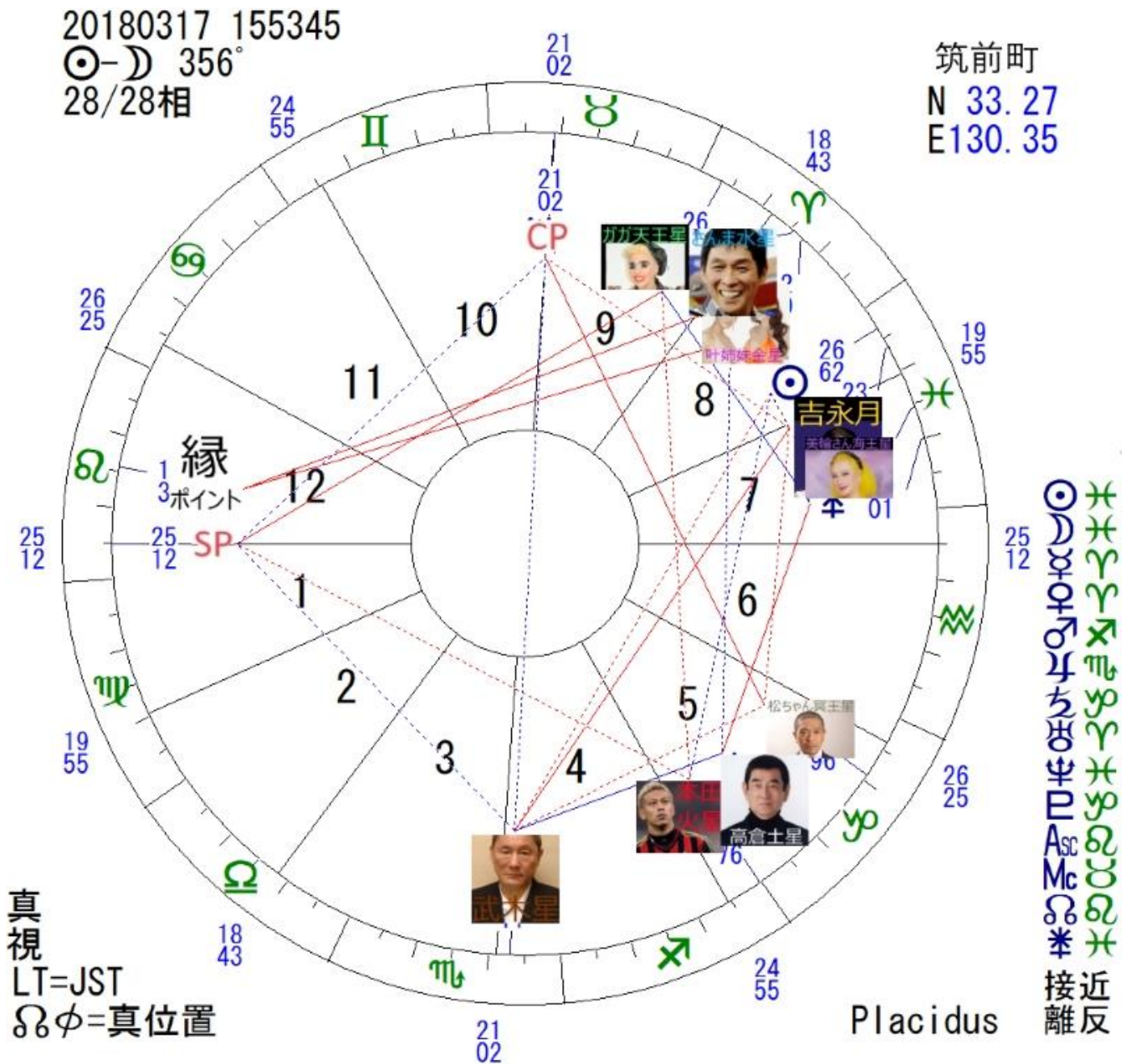
内的の星を話す時は POO (星の名前) とか書きます。(Progress/プログレスの P です)

**【4】年運。2018/3/17-2019/3/17 までの1年間の運勢を。**

年運っちゅうのは簡単に言うと1年の運勢です。あの、よくTV雑誌で2017年の運勢とかありますよね。1年間の運勢を〜って。本当は1年間っていうのは1/1-12/31ではなくて、今年の誕生日〜来年の誕生日までを1年の区切りとするんです。なので誕生日が12/31-1/1とかよほどの年末年始ではない限り、年がかわったからと言って運勢が大きく変わるってことはないんですね。(正確にはN太陽にT太陽が帰ってくる瞬間なので、誰でも1日前後のズレがあります。)今回、サンプル様の2018/3/17-2019/3/17までの1年間の運勢を鑑定致します。

以下、「今年は〜」というのはこの期間を指すと思ってください。

■2018/3/17-2019/3/17 までの1年間の運勢■



今年は…37 歳になるとして、人生の第 37 話のタイトル「いただきます、受け取ります、所有します」っていう感じです(笑)生活の軸が大きくなる  
 というか、豊かになっていきそうなんですよね～。再婚…?っていうのも  
 何だかよぎるんですけども。。まあじっくり最後までお読み下さい～(^ω  
 ^)

今年の注目点を挙げます。

【1】【遺産の部屋】で太陽と吉永月が抱き合い、更にさんま水星と叶姉妹金星も抱き合い、在室している。

★太陽…これはあなた自身を表します。SPが「雑誌の表紙」なら太陽は「雑誌の中身」です。1年間の公式なテーマ、公的な意識。1年間のバイタリティを注ぐ場所を意味します。

★月…感情や私生活、実際のお母さんとか妻、感情的欲求を表すんですけどもそれは芸能人で例えると吉永小百合さんです。何か日本のお母さんっていうイメージがあるので(笑)1年間の運勢では「その年、欲求が向かう方向」を意味します(以下、吉永月)

★水星…トークとか知性とか通信、交通、移動を意味する星で、イメージで言うと明石家さんま。(以下、さんま水星)

★金星…楽しみ・社交や楽しみを意味する星です。イメージで言うと叶姉妹みたいな星。(以下、叶姉妹金星と表記)

★【遺産の部屋】というのはSEX・死などを意味する部屋です。他に配偶者の金運や遺産、他人からの援助など自分自身では自由に使えない金運も意味します。

今年はこの【遺産の部屋】がものすごい強いんですよ。【遺産の部屋】って、その部屋が意味する事柄だけを見るとあまり良い印象は受けられないものなんですけど、そこまで強い部屋でもないっていうのも事実なんです。ただ、来年はこの部屋が「強い」んです。

まず太陽と吉永月が抱き合うということでその部屋の意味を強めます。太陽＝男性、吉永月＝女性という事を考えると、この太陽と吉永月が抱き合うというのはどの部屋にいても「男女関係」を意味することになるんですね。で、【遺産の部屋】で抱き合う＝その部屋の意味する事柄もリンクして考えると、ストレートに考えるならば【男女関係におけるSEX、性行為、繁殖行為】というようなイメージがあるんですね。

で、重要なのがこの太陽は太陽はSPを管理する大家さんの存在の星で非常に強いという事。

★SP(スタートポイント)＝「他人からの印象」や、その人自身の第一印象を表す。自分ではわからないけど他人からはこう見られているっていう部分。キャラ。対人面における個性。転じて産まれた瞬間の起点・基点となる事から、運気のスタート地点という意味も持つ。雑誌で言えば太陽が「雑誌の中身」でSPは「雑誌の表紙」です。

例えばコンビニの雑誌コーナーで表紙が水着のグラビアアイドルの雑誌があると「ああ、そういう雑誌なんだなあ」と思いますよね。いくら中身が真面目なものだったとしても。そんな感じです。SPを見れば「今年1年はそんな感じなのかあ」と。なので1年間の運勢においては、その1年の「色調」的な意味合いを持つと考えて良いでしょう。

※【〇〇の部屋】を管理する大家さんの存在の星…以後、この表現を度々使います。これはどういう事かと言うと物件のオーナーさんみたいな感じです。ホロスコープの各部屋が属している星座(僕の鑑定ではその詳細は省いていますが)によって、星が割り振られます。例えば【社会の部屋(CPの部屋)】が牡牛座だった→牡牛座の管轄は叶姉妹金星という星です。(何座の管轄が何の星かというのは覚えなくても大丈夫です)ですから、叶姉妹金星がどこの部屋に在室していようと、叶姉妹金星にハードな意味が出てると【社会の部屋】にも影響が出るという…親会社と子会社みたいな感じだと思っていただければよろしいかと思います。

子会社に不祥事があったら、その親会社も批判されたりしますよね(笑)

太陽はその年のバイタリティを注ぐものを意味します。

ですから、何かしらそういった愛の行為を通じて男性から有形無形のものを得ようとか、あるいはもっと単純に

他者からの金運/援助、別れた旦那様からの援助(どういった事情でお別れになったのか、現在の関係性がわからないので何とも言えませんが)などを得ようと奮闘するのかもしれませんが。

そして、この太陽と吉永月は武木星と肩を組む良い角度を形成しています。

★木星…木星は成功・財産・地位・(良くも悪くも)拡大するなどの意味があります。イメージで言うと芸能界の成功者である北野武。(以下、武木星と表記。)

これは非常に素晴らしい角度形成ですね(^ω^)

太陽という公的なテーマ(パブリック)と、吉永月という私情(プライベート)が抱き合うという事は、ブレが無いという証拠です。「私は今年、こうやって生きる!」とか「これが重要なんだ!」という部分にちぐはぐさが生まれにくいんですね。

で、そういうものに対して幸運の武木星が良いパワーを送るのです。良い意味での拡大っていうんですかね。

来年抱く「今年はどうやって生きよう!」とか「今年の私の生き方」みたいなものは全て正しいです。

その正しさが武木星という幸運で後押しされるのですから、これほど羨ましい1年も無いなあと思うくらいです。太陽と吉永月は【遺産の部屋】にいながらにして、魚座にいます。魚座で抱き合うという事も含めて考えると、ドライで現実的なものというよりは、もう少し夢を見るような…ウェットに富んだ気持ちを抱いだり、もうちょっと情緒的・センチメンタルなものを起因とした機動力っていうものが働くかなあと思います(^ω^)

で、次はさんま水星と叶姉妹金星が抱き合うというものです。

定義的には「趣味の向上」とか「楽しい会話」とかっていう意味合いになるのですが、もう少し深く考えると、さんま水星は【お金の部屋】と【未来の部屋】を管理する大家さんの存在の星で、叶姉妹金星は CP(【社会の部屋】)と【お出かけの部屋】を管理する大家さんの存在の星です。

★CP(キャリアポイント) = 「その人の社会的な立場」や天職・職業に関する部分を見ます。社会との接点ですから結婚運を見る場合もあります。

★【お金の部屋】というのは金運、物質運、スキルなどを意味する部屋です。自分自身で自由に扱える所有物とか。

★【未来の部屋】は未来への希望や願望、同じ志を持つ仲間、サークルなどを意味する部屋です。社会性を帯びた繋がり仲間とか。単純な友人っていう意味でも良いとは思いますがけどもね

★【社会の部屋】(CPの部屋)は社会運(仕事運)を意味する重要な部屋です。社会的地位、対社会についての運勢を調べます。

★【お出かけの部屋】というのは近場のお出かけ、兄弟姉妹、書く・話すなどを意味する部屋です。転じて勉強や知識なども意味します。

ここにも金運とか社会運(仕事運)っていうのが絡んでくるんですね。

そして、同時にやはり「他者から受け継ぐもの」っていう意味合いが強く強く関わっていくのです。

受け継ぐとか、引き継ぐとか…いただくとか…ここで、冒頭に書いた人生の第37話のタイトル「いただきます、受け取ります、所有します」っていうのに繋がっていくんだなあ。

何だか楽しそうに受け継いだり、引き継いだり、それは必ずしも形あるものではないかもしれないですけど、良いものをいただくことになりますよ。もっと言うと、【遺産の部屋】が意味する事柄で社会運や金運を手に入れるという事になるんですね。

既婚者の場合ですと、結婚後の生活っていう意味で出ると思うのですが独身者の場合ですと、やはりそういう遺産とか受け継ぐとか、そういった意味で出るのかなあと思われます。

【2】【娯楽の部屋】に本田火星、高倉土星、松ちゃん冥王星が在室。

★火星…ガッツとかエネルギーとか、行き過ぎるとトラブルとか横暴とか粗野、粗暴を意味する星。イメージで言うとサッカーの本田圭祐みたいな星で、準凶星です。(本田火星と表記)

★土星…試練・負荷をかけるスパルタの星です。イメージで言うと高倉健なので(高倉土星と以下表記。)

★冥王星…冥王星はめちゃめちゃ強いパワーを持っている星です。強制力、0か100か、破壊と刷新…イメージで言うと「それまでの笑いを全部否定し、新しいお笑いの教科書を作った松本人志」です。(以下、松ちゃん冥王星と表記します)

★【娯楽の部屋】というのは趣味や娯楽など楽しい事全般を意味する部屋です。趣味、恋愛、子供、投資、起業なども意味します。

今年のお子さんの事に関係してくるような星回りですね。【娯楽の部屋】にこれだけハードな星が入っているというのなかなか珍しいというか、心配になってしまいますが(；^ω^)

独身者の場合だと【娯楽の部屋】は恋愛運っていうのがストレートに出る部屋なんですけども、お子さんがいらっしゃる方であればお子さんの事が出る傾向が強いです。

お子さんの事でのトラブル(本田火星)、高倉土星(負荷)、そしてお子さんの事での強制力(松ちゃん冥王星)というのが基本的な意味です。

あくまで基本的なものですけども、今年はお子さんの事には十分に注意いただきたいものです。

そして、もし恋愛をするっていうのであれば同じように注意が必要です。

注意するってどう注意すんねん?と思われるかもしれませんが、まあその…今年あまりラブラブイチャイチャな感じにはならないなあ~という印象を受けます。

もし、良い出会いがあってお付き合いに発展したとしてもハードなオフロードを走るのを覚悟してください。

あとは投資に関してですね。単純な金運に関しては【遺産の部屋】でさんま水星と叶姉妹金星が抱き合っていますから、自分で稼ぐというよりはある種の「他力本願」っていう部分が強いです。

でも、投資…最近だと仮想通貨とか盛り上がっていますけども、そういうのには手を出さない方が賢明でしょう。

ただ、松ちゃん冥王星はCPと肩を組む良い角度を形成していますから社会運(仕事運)に対する良い意味での徹底した強制力みたいなものが働きそうなんです。

状況によっては「起業」っていう意味合いでも通じるのですが、それはまあ人によるのでしょうか…。

でも、良い意味で0か100か、再生と破壊っていうものが社会運に関わってきますから大きな動きがあってしかるべき運勢だと思うんです。

ここで更に冒頭に書いた「生活の軸」が豊かになっていく、という事を【3】で書いていきたいと思います。

【3】 IC に木星が乗っかって、向かいの CP とそっぽ向く形で刺激しあっている。

★木星…木星は成功・財産・地位・(良くも悪くも)拡大するなどの意味があります。イメージで言うと芸能界の成功者である北野武。(以下、木星と表記。)

ホロスコープは対面の部屋と対になっています。CP は対面にある IC と呼ばれる場所と「1本の軸」として考えられます。つまり CP を外の世界、社会と考えた場合に IC は内の世界、家庭となります。その外と内とを1本の軸として考えると、それはつまり「生活」と解釈出来るわけです。

今年は IC にこの木星がドンッ！と乗っかっているんです。家に帰って、北野武がいたら何というか…安定感ありますよね。お金稼いでくれるし(笑)

なので、家庭とか住居とかそういった部分が良くも悪くも…いや、良い意味での方が強いと思いますが、拡大していきますよ(^ω^)

例えば広い家に引っ越すとか、家族が増えるとか…広義の意味で言うと地元とか近所とかローカルな部分が拡大していくんです。

で、IC に木星があるっていうのは同時に CP との「生活の軸」を拡大していくっていう事になるんですね。つまり生活全体が良い意味で拡大していく…幸運という水分を吸って膨らんでいきそうなイメージですね(^ω^)

先述した木星は太陽と吉永月と肩を組む良い角度を形成していますし、松ちゃん冥王星も CP と肩を組む良い角度を形成していますし…素敵な1年になりそうですね。

もちろんハードな部分はあるのでしょうけども。

大体まとめると、今年の生活の軸が拡大していくっていうのは他者からの援助…つまり「いただきます、受け取ります」の精神が起因となりそうですね。ありがたく受け取って下さい。ありがたく受け継いでください。ありがたく甘えちゃってください。

## ■セーブポイントで見る■

セーブポイントっていうのは、星同士を公式で結んで解を出す鑑定方法です。セーブポイントの式はたくさんあるので、どの式が重要度の高い式にするか、またどういうふうに表面化するのか、実際に表面化するのか？は予測は難しいのですが…気になった式を挙げます。是非想像力をフルに使って読み解いて下さい(^ω^)

### ①SP/CP=武木星 & 高倉土星

セーブポイントには何十種類という式がありまして、その中でも1番か2番目に重要な式がこのSP/CPになります。

そのSP/CPの重要な式の解が武木星、そして高倉土星になっています。

武木星=楽観的、幸運

高倉土星=苦悩、欲求不満

という相反する意味の式が成立しています。もちろん、武木星と高倉土星はそれぞれいる部屋が違いますから、意味合いは変わってきます。

例えば武木星は先述したとおり、ICに乗っかっていて生活の軸に対して刺激しています。

なので、基本的には普段の生活に対して楽観的・心配事なんて「まあ何とかかなるか♪」みたいな感じになるのかなあと(笑)

で=高倉土星の方はというと、【娯楽の部屋】にいますから【娯楽の部屋】が意味する事柄における苦悩っていうのが読み取れます。

ついでに言うと高倉土星は【健康/労働の部屋】を管理する大家さんの存在の星なんですね。

★【健康/労働の部屋】というのは健康運、労働運を意味する部屋です。労働運とは「仕事運(社会運)」とはちょっと違うところに注意。職場運とか…部下上司、雇用者被雇用。

ですから、まあ職場運とか労働とか健康における負荷っていう暗示でもあるわけです。

### ②叶姉妹金星/本田火星=CP

文献には愛欲式と書かれています。激しい愛情を意味する式ですね。

文献には「結婚」「激しい関係」「出産」「性的願望」といった言葉が並んでいます。

叶姉妹金星は【遺産の部屋】に、そして本田火星は【娯楽の部屋】にいますから…まあ恋愛面での激しい愛の行為を意味する式と考えると何だか合点がいくような式ではあります。

### ③吉永月/松ちゃん冥王星=武木星 & CP

文献には

=武木星→大きな計画、幸運と成功、ラッキーチャンス

=CP→自我の優先、唯我独尊

といった言葉が並んでいます。やはり豊かな生活に感情を揺れ動かされるというような意味合いが強いですね。でもそれと同時にわがままになりやすいと。



## ■時期的な事に関して■

お待ちかねの時期的な運勢を細かく見ていきます。1年間の運勢とリンクしている部分もありますし、していない部分もあります。

している部分は1年間の運勢の意味を補強するでしょうし、していない部分は一時的に表面化して終わる可能性が高いです。

まずは内的P吉永月の動きです。

★内的P吉永月はあなたの「日常のテーマ」を意味します。これは数年スパンで移り変わっていく「日常のテーマ」です。つまり日常的な興味関心ですね。比較的短期的～中期的なスパンでの意識の変化。

■2016/10月くらい～現在も～2019/9月くらいまで内的P吉永月は【家庭の部屋】を運行中。

★【家庭の部屋】というのは家庭、家族、住居などあなた自身の「ホーム」となるものを意味する部屋です。

【家庭の部屋】は単純に、家庭・家族・住居・自分のホームとなるような場所を表す部屋です。

そこに意識がフォーカスしていますから、人によっては(運勢によっては)新居への憧れが強くなり、実際に新居を手に入れるとか引っ越し、家にいるのが楽しいとか家族との関係性について改めて考えるような時期です。

それはつまり逆説的にも考えられます。つまり、実際の家庭や家族で満たされないが故に憧れを抱くというか。で、元々の宿命として、この【家庭の部屋】の入口に宿命Nガガ天王星がドンッ!と乗っかっているんですね。

★天王星…突発性、未来志向、良くも悪くもサプライズを意味する。イメージで言うとレディガガみたいな星。

(以下、ガガ天王星)

ですから元々の生まれ持った宿命として…何か家庭や家族、住居などにおける「変化」っていうのが表面化しやすいのが特徴です。例えば急な引っ越しとか、何だか家庭や家族が少し異質なものだったり。

で、2016/10月くらい～12月くらいまで内的P吉永月と宿命Nガガ天王星が抱き合っていましたから、ここでもかなり生活に変化があったと思うのです。もしかしたら健康運やお仕事にも関わってきた変化を経験されたのではないのでしょうか？

■2018/11月くらい～2019/2月くらいまで、内的P吉永月が【家庭の部屋】にいる宿命N美輪さん海王星と抱き合う。

★海王星…心理的に真綿で首を締められるような凶星。錯誤、幻想、詐欺…他にもスピリチュアルとか、芸術とかお酒とかそういう意味がありまんねん。土星が現実的なスパルタの星なら、こっちは心理面でじわじわ系ですね。実話ナックルズと不思議ナックルズの違いみたいな。イメージで言うと美輪さんみたいなので美輪さん海王星と書きます(笑)

この時期は少し注意が必要ですね。錯誤というキーワードがあります。少し生活が荒れそうなイメージもあります(笑)

面白いのはこの宿命N美輪さん海王星は【パートナーの部屋】と【遺産の部屋】を管理する大家さんの存在の星なんですね。

★【パートナーの部屋】というのは結婚相手、伴侶などの私的な相棒から仕事の相棒などの公的な相棒、人間関係全般までを意味する部屋です。結婚運を調べる時に重要な部屋です。

まあこの【パートナーの部屋】も重要なんですが、ここでも【遺産の部屋】っていうのが出てきます。

非常に感傷的だったり、ウェットに富んだ感受性というものを強く持つような時期になります。

そこでも誤った直感や錯誤というものに注意しなければいけません。

次は外的 T です。

■2018/11 月中は外的 T 武木星が IC を通過、宿命 N ガガ天王星と抱き合いつつ、宿命 N. CP とそっぽ向く形で刺激しあう。

1 年間運勢鑑定でも書いた星回りが、この時期的な運勢でも似たような感じでリンクしています。

生活の軸が豊かになっていく、新居だとか、広い家とかいう事に縁があるような時期ですね。

もし引越しを検討しているのでしたら、是非この時期からをオススメします。

■2018/4 月くらい～5 月くらいまで外的 T 縁ポイントと宿命 N 縁ポイントが抱き合う。

ここも不思議な時期ですね。ある占星術師の方のブログでは

「死」や「事故・病気」を筆頭に「誕生」「運命的な出会い」といった事が起こりやすいという記述があります。まあでもサンプル様の場合は宿命 N 縁ポイントは他の星と強い角度形成をとっていませんから、そこまで強く表面化しないかもしれませんが…。

それでも 1 年間運勢を見ると、やはり何か起こってもおかしくないと思うんです。

■2018/7 月くらい～10 月くらいまで、外的 T ガガ天王星と宿命 N. SP が肩を組む良い角度を形成する。

ここは素敵な時期ですね。良い意味での自己変革ですね。それこそ見た目が変わるとか、他者から見た自分のキャラが変わるっていうのが良い方向に流れていきます(^ω^)あるいは環境が良い方向へ変わるとか。

## ■ 牡牛座の 0 度、所有の強い暗示 ■

牡牛座の 0 度を内的 P の星が通過すると「何かを所有する」ことになります。

僕のケースで言うと、内的 P 吉永月が牡牛座の 0 度に来た時に、起業後初めて大きなオフィスを借りる事になりました。オフィスという基地を所有することになったのです。

また僕の今年 65 歳になる師匠は内的 P 太陽が牡牛座の 0 度に来た時に「占星術」と出会っています。数十年も前の事です。

必ずしも形あるものの所有ではないかもしれませんが、何かを得る、所有することになるというのは期待して良いでしょう。

■ 2019/2 月くらい～8 月くらいまで、内的 P さんま水星が牡牛座の 0 度を通過。

内的 P さんま水星は交通とか通信とかコミュニケーションとかを意味します。で、この牡牛座の 0 度は【外国の部屋】に属しているんですね。

★【外国の部屋】というのは外国、遠方や旅行、宗教などを意味します。未知の知識というか…高尚な学問や知識、裁判なども。

【外国の部屋】っていう事も考えるともしかする「と外国語という知識」を得る事になるのかもしれませんが。まあでも楽しみにしておくといいですよ(^ω^)

## ■ 地震が 2018/5 月くらいに来るかも？ ■

外的 T ガガ天王星は現在牡羊座の終わりの方を運行しているのですが、今年の 5 月くらいに牡牛座へ移動します。この外的 T ガガ天王星が星座間を移動すると、地震の暗示となります。日本に来るのか…それとも世界のどこかの国に来るのかは現時点では僕もまだ研究していません。

例えば 3.11 はガガ天王星が魚座→牡羊座へと移動する前日の出来事でした。

また天王星とは違いますが、阪神淡路大震災の際は松ちゃん冥王星が蠍座→射手座へと移動した日でした。

動きの遅い惑星が星座移動をする時…特にそれがガガ天王星であれば、地震が起こる可能性が高いなあと占星術では言われているのです。

## ■ 再婚の暗示？ ■

今年の運勢を見ると、いやあ、まあ再婚してもおかしくないんちゃうん?? と思うような星回りがちらほら出ているんですね(^ω^)

その理由として

1. 1 年間運勢で太陽と吉永月が抱き合っている。
2. 1 年間運勢での木星が 10 に乗っかっている星回り。
3. セーブポイントでもそういった式がある。
4. 人生のスケジュール的にも、そういった家庭とか家族っていうものへの意識のフォーカスがあるわけです。

もちろん、これだけで絶対に結婚へと繋がる！とか…そういう事は言いきれません。

それに、ご本人が別に何とも思っていなかったり、そういう行動をとらなければ成立しませんし…。

でも星回りを見ると、そういう事があってもおかしくないなあって思うのです。

今年、人生の第 37 話のタイトル「いただきます、受け取ります、所有します」豊かな生活のために、どんどん他人からもらっちゃってください(^ω^)

## ■時期的なことと1年間の運勢の違い■

サッカーで例えると今年1年間の運勢というのは「(勝った、負けたの感情が伴う)試合の結果」です。

時期的なことは「試合中のパフォーマンス」です。

例えば本田圭佑とか香川真司がいくらハットトリックを決めたり、スーパーゴールを決めたりフィニプレーをして「試合中のパフォーマンス」を最高にしても「試合の結果」が負けてしまっは意味がありません。

逆に言えば相手にバンバン点を取られてファールプレーで傷ついて怪我人が続出しても「試合の結果」で勝てば良いのです！なので、「時期的なこと」がいくら悪くても「1年間の運勢」が良ければ大した事はありません。

「時期的なこと」がいくら良くても「1年間の運勢」がハードだとキツイんです。

---

もっと他にも「もしかしたらこれはこういう事かな？」とかいう星の表示もあるのですが、それを書くとこれも書かないと…これを書くならあれも…と收拾がつかなくなってしまうので、重要度の高いものを書きました。

(ま、それでも長いんですが笑)

僕の師匠が言っていた事なのですが「幸せは年を重ねるごとに引き出しが少なくなっていく」と。

つまり、若いうちは就職、恋愛、結婚、出産など色々なライフイベントでの「幸せ」や「喜び」に空欄のチェックボックスがあって、それを経験するごとにチェックがつけられていきます。

そのチェックをつける事こそが一般的な「幸せ」や「喜び」です。ですが、年を重ねるごとにそういったチェックボックスにはチェックがつけられ、空白のチェックボックスが少なくなっていくんですね(^-^);

サンプル様のレベルにあった喜びが感じ取れることを祈っております。

こういう言葉があります。

ミリオネアは占星術を「信用」しないが、ビリオネア占星術をは「活用」する。貧乏人は占いに「踊らされる」。

今回の鑑定結果は星回りを読んだ結果、「こういう流れになる、暗示されている」というものに過ぎません。その結果を受けて「こういう流れが暗示されているのなら、こういうふう動こう！」と活用出来るのはサンプル様以外にはないのです。以上で1年間の運勢鑑定は終わりです。ここまでお読みいただきありがとうございました。

【鑑定ご用命はこちらのアドレスにご連絡下さい】

[bikkei\\_s@yahoo.co.jp](mailto:bikkei_s@yahoo.co.jp)

ビッケイ占星研究所  
太田ユキノ